



2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2020年11月9日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5334 URL <https://www.ngkntk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 尊
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 石田 有都己 (TEL) 052(872)5918
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	189,490	△11.9	16,754	△40.3	16,622	△35.7	12,055	△36.2	12,459	△33.6	14,303	36.0
2020年3月期第2四半期	215,112	—	28,072	—	25,837	—	18,904	—	18,758	—	10,517	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	61.25	—
2020年3月期第2四半期	90.12	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	737,677	406,471	403,481	54.7
2020年3月期	663,374	399,737	395,876	59.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2021年3月期	—	25.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	417,000	△2.1	48,000	△0.9	47,900	7.0	35,000	3.9	172.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	204,175,320株	2020年3月期	204,175,320株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	728,762株	2020年3月期	754,599株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	203,435,585株	2020年3月期2Q	208,154,285株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 (IFRSの適用)

当社グループは、2020年3月期末の連結財務諸表からIFRSを適用しています。そのため、前四半期連結累計期間の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しています。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.5「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
要約四半期連結損益計算書	8
要約四半期連結包括利益計算書	10
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)	15
(セグメント情報)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

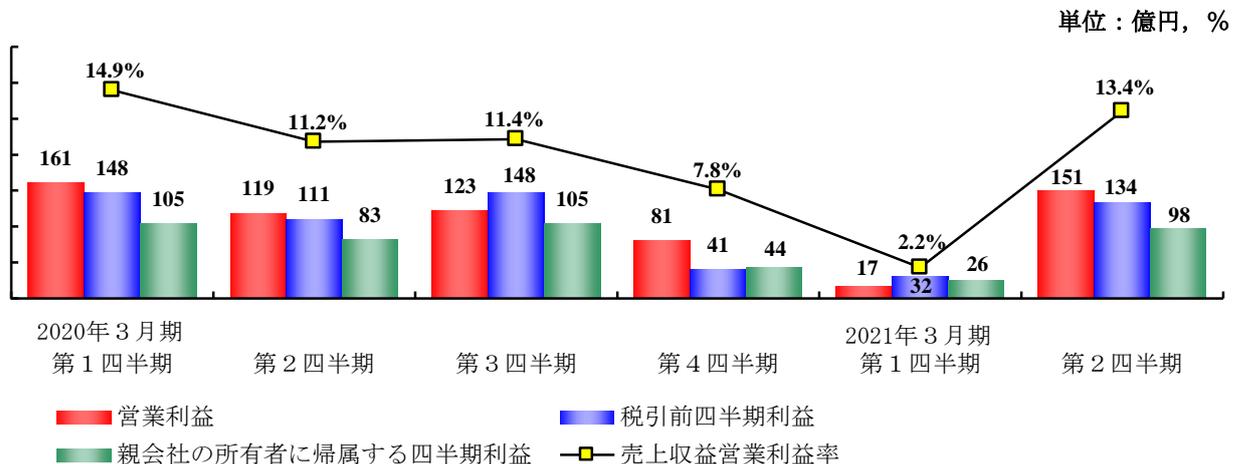
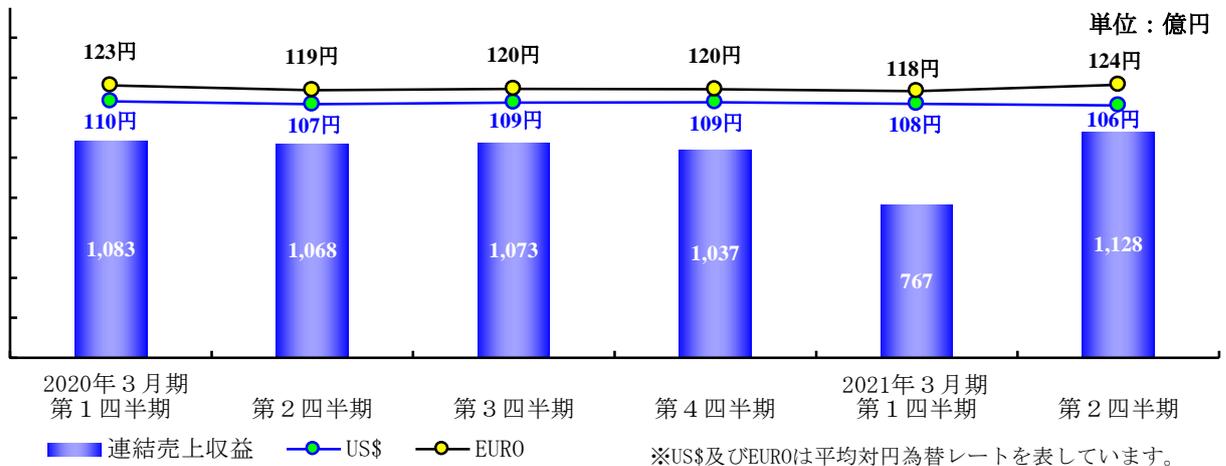
当第2四半期における世界経済は、米国及び欧州においては、第1四半期での新型コロナウイルスの感染拡大の影響による企業活動の全面的な停滞が5月以降の各国における外出規制の解除等、段階的な経済活動の再開により、景気の持ち直し傾向が明確になってまいりました。しかしながら、最近では感染の再拡大も各国に広まり、米中関係の悪化も継続するなど不安材料も多く、景気の先行きは不透明な状況が続いています。中国においては、経済活動再開によるインフラ投資等、内需の回復が見られるものの、個人消費や外需の低迷が景気回復の重石となっています。わが国経済においては、世界的な経済活動の再開により輸出に持ち直しが見られるものの、個人消費や企業業績の悪化により厳しい状況が続きました。

当社グループの主要な事業基盤である自動車業界における新車販売は、米国及び欧州においては新型コロナウイルスの感染拡大による外出規制等により、第1四半期においては前年に比べ大幅に減少する結果となりましたが、経済活動の再開以降、当第2四半期では徐々に回復の動きを見せています。また、中国においては経済活動の再開以降、各地での持続的な自動車購入を促進する政策により、前年同期比で上回る結果となっています。

半導体製造装置業界においては、新型コロナウイルスの感染拡大により、スマートフォンの販売減速や自動車市場の低迷といったマイナス要因があるものの、テレワーク等の拡大によりデータセンター向けの設備投資は回復傾向にあり、半導体製造装置市場全体としては前年度に比べ拡大基調となっています。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上収益は1,894億90百万円(前年同期比11.9%減)、営業利益167億54百万円(前年同期比40.3%減)、税引前四半期利益166億22百万円(前年同期比35.7%減)となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は124億59百万円(前年同期比33.6%減)となりました。

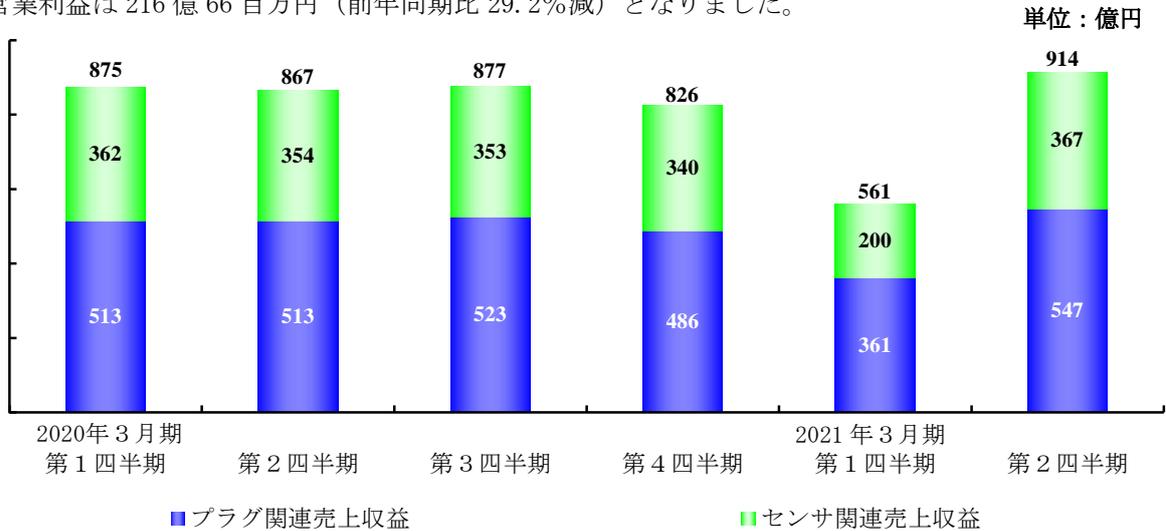
なお、第1四半期連結累計期間より報告セグメント区分を変更しています。詳細については、P.16「(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報) II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。



〈自動車関連〉

当事業は、世界各国による段階的な経済活動の再開以降、第2四半期会計期間においては米国及び中国市場を中心とした補修用製品の販売が想定よりも早期に回復していることから、前年度を上回る結果となりました。しかしながら第1四半期での新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う売上減少により、当第2四半期累計期間においては前年度を下回る結果となりました。

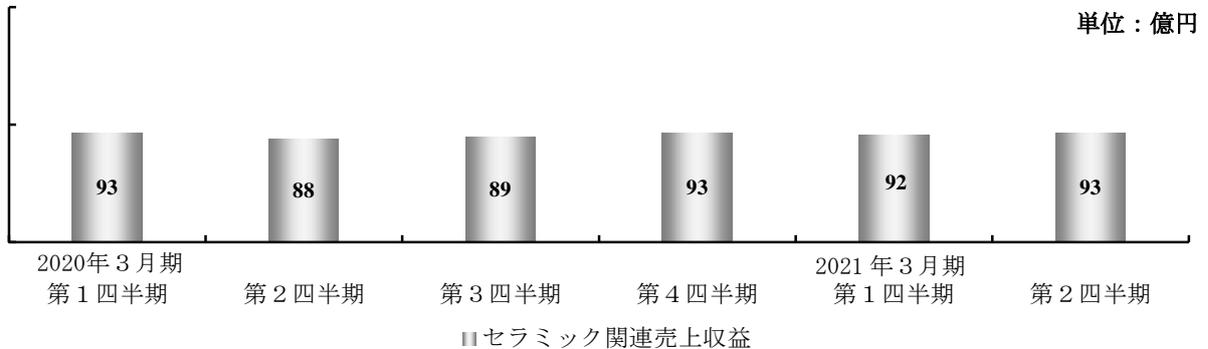
この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は1,475億21百万円（前年同期比15.3%減）、営業利益は216億66百万円（前年同期比29.2%減）となりました。



〈セラミック関連〉

当事業は、自動車関連向け機械工具の出荷は市場環境等の悪化により落ち込みが見られるものの、半導体製造装置用部品については市場環境等の回復基調を受けて、当社販売も堅調に推移しました。

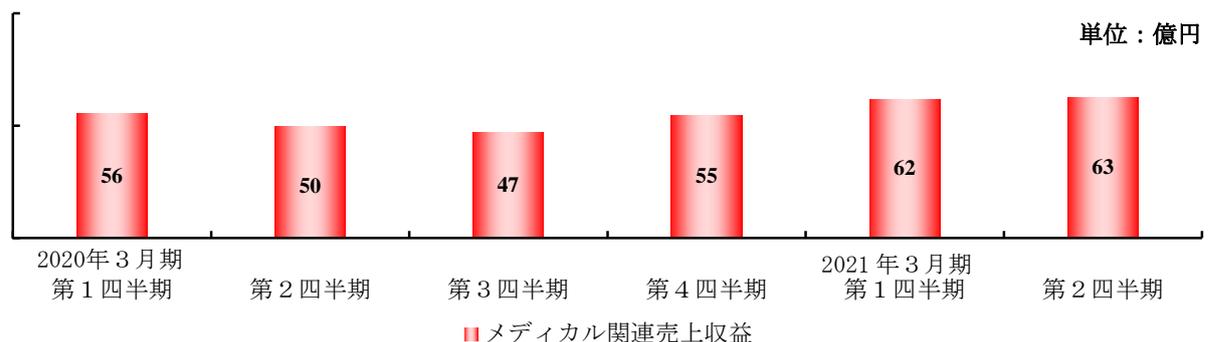
この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は184億31百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は7億52百万円（前年同期は1億44百万円の営業損失）となりました。



〈メディカル関連〉

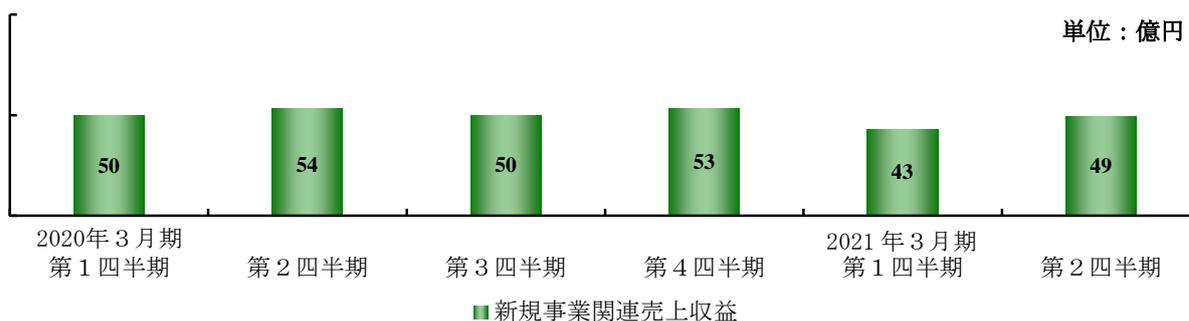
当事業は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い手術件数が減少したことにより、人工骨等のインプラント製品の販売は減少したものの、酸素濃縮装置については在宅治療の需要拡大が販売増加に寄与しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は124億52百万円（前年同期比18.4%増）、営業損失は4億99百万円（前年同期は2億21百万円の営業損失）となりました。



〈新規事業関連〉

新規事業関連については、当第2四半期連結累計期間の売上収益は92億30百万円（前年同期比10.6%減）、営業損失は52億36百万円（前年同期は23億12百万円の営業損失）となりました。



(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

	流動資産	非流動資産	資産合計	負債	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期第2四半期	387,849	349,827	737,677	331,205	406,471
2020年3月期	314,505	348,869	663,374	263,636	399,737

当第2四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比743億2百万円増加の7,376億77百万円となりました。これは、主として棚卸資産が減少した一方、現金及び現金同等物並びに営業債権及びその他の債権が増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末比675億69百万円増加の3,312億5百万円となりました。これは、主として営業債務及びその他の債務が減少した一方、長期借入により借入金が増加したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比67億33百万円増加の4,064億71百万円となりました。これは、主として配当金の支払により減少した一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期第2四半期	18,624	△14,581	60,384	150,927
2020年3月期第2四半期	24,332	△27,399	16,135	85,898

営業活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比57億7百万円減少の186億24百万円となりました。これは、主として棚卸資産が減少した一方で、営業債権及びその他の債権が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比128億18百万円減少の145億81百万円となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出が前年同期に比べ減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比442億49百万円増加の603億84百万円となりました。これは、主として配当金の支払による支出があった一方で、長期借入により増加したことによるものです。

この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額4億7百万円を加算した純額で648億35百万円増加し、1,509億27百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2021年3月期の予想)

	自動車 関 連	セラミック 関 連	メディカル 関 連	新規事業 関 連	そ の 他	連 結
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
売上収益	333,157 (△3.3)	37,180 (2.4)	22,332 (8.0)	20,522 (△0.5)	3,809 (△6.2)	417,000 (△2.1)
営業利益	61,799 (11.0)	633 (-)	△1,546 (-)	△12,942 (-)	57 (-)	48,000 (△0.9)
税引前利益						47,900 (7.0)
親会社の 所有者に 帰属する 当期利益						35,000 (3.9)
減価償却費	27,339	3,957	1,083	2,620	0	35,000
設備投資額	28,500	3,178	363	5,958	0	38,000

(注) 1 下期想定為替レート 1 US \$ = 103 円、1 EURO = 120 円
 2 括弧内の数値は、対前期増減率を表します。

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年8月6日に公表した業績予想を上回る見込みとなりましたので上記の通り修正します。なお、業績見通しにおける下期の為替レートは、1 US \$ = 103 円、1 EURO = 120 円を前提とします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	86,092	150,927
営業債権及びその他の債権	92,604	105,541
その他の金融資産	5,897	4,699
棚卸資産	116,720	115,914
その他の流動資産	13,189	10,766
流動資産合計	314,505	387,849
非流動資産		
有形固定資産	251,010	249,703
のれん及び無形資産	15,774	16,528
使用権資産	9,541	8,918
持分法で会計処理されている 投資	13,615	13,820
その他の金融資産	43,557	48,237
繰延税金資産	14,296	11,500
その他の非流動資産	1,073	1,118
非流動資産合計	348,869	349,827
資産合計	663,374	737,677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	43,681	41,028
社債及び借入金	45,257	75,426
その他の金融負債	3,126	2,919
未払法人所得税	2,240	4,086
その他の流動負債	31,176	30,767
流動負債合計	125,481	154,228
非流動負債		
社債及び借入金	97,406	136,771
退職給付に係る負債	29,494	29,557
その他の金融負債	8,038	7,465
繰延税金負債	24	16
その他の非流動負債	3,191	3,166
非流動負債合計	138,155	176,977
負債合計	263,636	331,205
資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	54,791	54,790
利益剰余金	291,122	295,872
自己株式	△1,602	△1,547
その他の資本の構成要素	3,696	6,497
親会社の所有者に帰属する 持分合計	395,876	403,481
非支配持分	3,861	2,989
資本合計	399,737	406,471
負債及び資本合計	663,374	737,677

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	215,112	189,490
売上原価	△144,544	△135,365
売上総利益	70,567	54,124
販売費及び一般管理費	△43,383	△37,651
持分法による投資損益	509	228
その他収益	873	553
その他費用	△494	△500
営業利益	28,072	16,754
金融収益	1,330	1,116
金融費用	△3,565	△1,248
税引前四半期利益	25,837	16,622
法人所得税費用	△6,933	△4,566
四半期利益	18,904	12,055
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	18,758	12,459
非支配持分	145	△404
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	90.12	61.25
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	106,767	112,816
売上原価	△73,754	△78,619
売上総利益	33,012	34,197
販売費及び一般管理費	△21,615	△19,282
持分法による投資損益	236	104
その他収益	464	216
その他費用	△169	△169
営業利益	11,929	15,066
金融収益	830	702
金融費用	△1,697	△2,340
税引前四半期利益	11,062	13,429
法人所得税費用	△2,727	△3,775
四半期利益	8,335	9,653
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	8,256	9,844
非支配持分	79	△190
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	39.66	48.39
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	18,904	12,055
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△1,499	2,917
確定給付制度の再測定	19	—
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	0	△0
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	△1,479	2,916
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△6,376	△719
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△531	50
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	△6,907	△668
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	△8,387	2,248
四半期包括利益	10,517	14,303
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	10,439	14,685
非支配持分	77	△382

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	8,335	9,653
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	244	829
確定給付制度の再測定	△0	—
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	0	△0
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	244	829
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△3,232	△1,389
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△201	15
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	△3,433	△1,374
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	△3,188	△544
四半期包括利益	5,147	9,108
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,100	9,345
非支配持分	46	△236

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2019年4月1日時点の残高	47,869	54,835	284,228	△1,741	25,462	△3,226
四半期利益			18,758			
その他の包括利益					△1,498	△6,839
四半期包括利益合計	—	—	18,758	—	△1,498	△6,839
自己株式の取得				△73		
自己株式の処分				49		
剰余金の配当			△7,300			
株式報酬取引		△10				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			76		△57	
所有者との取引額合計	—	△10	△7,223	△24	△57	—
2019年9月30日時点の残高	47,869	54,825	295,762	△1,765	23,906	△10,065

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2019年4月1日時点の残高	—	22,235	407,427	2,564	409,991
四半期利益		—	18,758	145	18,904
その他の包括利益	19	△8,318	△8,318	△68	△8,387
四半期包括利益合計	19	△8,318	10,439	77	10,517
自己株式の取得		—	△73		△73
自己株式の処分		—	49		49
剰余金の配当		—	△7,300	△103	△7,403
株式報酬取引		—	△10		△10
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△19	△76	—		—
所有者との取引額合計	△19	△76	△7,334	△103	△7,437
2019年9月30日時点の残高	—	13,840	410,531	2,538	413,070

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2020年4月1日時点の残高	47,869	54,791	291,122	△1,602	19,250	△15,553
四半期利益			12,459			
その他の包括利益					2,916	△690
四半期包括利益合計	—	—	12,459	—	2,916	△690
自己株式の取得				△0		
自己株式の処分				55		
剰余金の配当			△7,134			
株式報酬取引		△15				
子会社に対する所有持分の変動		14				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△574		574	
所有者との取引額合計	—	△0	△7,709	54	574	—
2020年9月30日時点の残高	47,869	54,790	295,872	△1,547	22,741	△16,244

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2020年4月1日時点の残高	—	3,696	395,876	3,861	399,737
四半期利益		—	12,459	△404	12,055
その他の包括利益		2,226	2,226	21	2,248
四半期包括利益合計	—	2,226	14,685	△382	14,303
自己株式の取得		—	△0		△0
自己株式の処分		—	55		55
剰余金の配当		—	△7,134	△55	△7,190
株式報酬取引		—	△15		△15
子会社に対する所有持分の変動		—	14	△433	△419
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		574	—		—
所有者との取引額合計	—	574	△7,081	△489	△7,570
2020年9月30日時点の残高	—	6,497	403,481	2,989	406,471

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	25,837	16,622
減価償却費及び償却費	15,345	16,968
為替差損益(△は益)	1,114	480
受取利息及び受取配当金	△1,178	△804
支払利息	446	474
持分法による投資損益(△は益)	△509	△228
固定資産除売却損益(△は益)	225	369
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△3,287	△12,825
棚卸資産の増減(△は増加)	△5,853	779
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△1,622	△4,329
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	1,433	103
その他	312	1,533
小計	32,262	19,144
配当金の受取額	855	707
利息の受取額	468	306
利息の支払額	△386	△401
法人所得税の支払額	△8,868	△1,131
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,332	18,624
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	1,739	805
有形固定資産の取得による支出	△26,435	△13,264
有形固定資産の売却による収入	88	206
無形資産の取得による支出	△1,842	△1,160
事業の取得による支出	—	△998
投資有価証券の取得による支出	△1,238	△193
投資有価証券の売却及び償還による収入	126	—
その他	163	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,399	△14,581
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	6	17,331
長期借入れによる収入	—	57,031
長期借入金の返済による支出	△4,962	△4,962
社債の発行による収入	29,852	—
リース負債の返済による支出	△1,289	△1,409
自己株式の取得による支出	△73	△0
親会社の所有者への配当金の支払による支出	△7,295	△7,131
非支配持分への配当金の支払による支出	△103	△55
その他	—	△419
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,135	60,384
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△1,574	407
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,493	64,835
現金及び現金同等物の期首残高	74,404	86,092
現金及び現金同等物の四半期末残高	85,898	150,927

**(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)

当社グループは、自動車関連事業において過去の一部の取引では競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。現時点では、引当金の要件を満たしていないため、引当金を計上していません。なお、IAS 第 37 号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に従い、当社の立場が不利になる可能性があるため、訴訟等に係る詳細な内容を開示していません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック 関連	メディカル 関連	新規事業 関連	計				
売上収益									
外部収益	174,126	18,134	10,517	10,322	213,101	2,010	215,112	—	215,112
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
収益合計	174,126	18,134	10,517	10,322	213,101	2,010	215,112	—	215,112
セグメント利益 又は損失(△)	30,604	△144	△221	△2,312	27,926	146	28,072	—	28,072
金融収益									1,330
金融費用									△3,565
税引前四半期利益									25,837

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. セグメント収益及び業績

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック 関連	メディカル 関連	新規事業 関連	計				
売上収益									
外部収益	147,521	18,431	12,452	9,230	187,635	1,854	189,490	—	189,490
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
収益合計	147,521	18,431	12,452	9,230	187,635	1,854	189,490	—	189,490
セグメント利益 又は損失(△)	21,666	752	△499	△5,236	16,683	71	16,754	—	16,754
金融収益									1,116
金融費用									△1,248
税引前四半期利益									16,622

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2020年4月1日付の組織変更に伴い、報告セグメント区分を従来の「自動車関連」並びに「テクニカルセラミックス関連」の半導体及びセラミックから、「自動車関連」、「セラミック関連」、「メディカル関連」及び「新規事業関連」の4区分に変更しました。従来「その他」に含まれていた環境エネルギー分野等の新規事業を「新規事業関連」として別掲するとともに、従来の報告セグメントでは「テクニカルセラミックス関連」に含まれていた半導体を新商材の開発に注力する組織に再編したことから、「新規事業関連」に移管しています。また、従来「その他」に含まれていた「メディカル関連」については、今後成長が見込まれることから報告セグメントとして別掲しています。なお、「新規事業関連」の別掲に伴い、新規事業に係る研究開発費用の配賦方法を変更しています。

以上のセグメント区分の変更に伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

2021年3月期 第2四半期決算概要〔IFRS〕（連結）

1. 当第2四半期累計の業績及び通期の見通し

（単位 百万円、％）

	前第2四半期	当第2四半期	（増減額）	（増減率）	前 期	通 期 予 想	（増減額）	（増減率）
プラグ	102,581	90,781	△11,799	△11.5%	203,538	200,145	△3,393	△1.7%
センサ	71,545	56,739	△14,806	△20.7%	140,859	133,012	△7,847	△5.6%
自動車関連	174,126	147,521	△26,605	△15.3%	344,398	333,157	△11,241	△3.3%
セラミック関連	18,134	18,431	297	1.6%	36,311	37,180	868	2.4%
メディカル関連	10,517	12,452	1,935	18.4%	20,671	22,332	1,660	8.0%
新規事業関連	10,322	9,230	△1,092	△10.6%	20,630	20,522	△108	△0.5%
その他	2,010	1,854	△156	△7.8%	4,060	3,809	△251	△6.2%
売上収益	215,112	189,490	△25,621	△11.9%	426,073	417,000	△9,073	△2.1%
自動車関連	30,604	21,666	△8,938	△29.2%	55,689	61,799	6,109	11.0%
セラミック関連	△144	752	897	—	△1,106	633	1,739	—
メディカル関連	△221	△499	△278	—	△427	△1,546	△1,118	—
新規事業関連	△2,312	△5,236	△2,923	—	△5,158	△12,942	△7,783	—
その他	146	71	△74	△51.0%	△549	57	606	—
営業利益	28,072	16,754	△11,318	△40.3%	48,447	48,000	△447	△0.9%
税引前利益	25,837	16,622	△9,215	△35.7%	44,749	47,900	3,150	7.0%
親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益	18,758	12,459	△6,298	△33.6%	33,698	35,000	1,301	3.9%
1株当たり情報（円）								
四半期(当期)利益	90円12銭	61円25銭			163円06銭	172円04銭		
中間(年間)配当金	35円00銭	25円00銭			70円00銭	50円00銭		
各種指標（％）								
売上収益営業利益率	13.1%	8.8%			11.4%	11.5%		
ROE	—	—			8.4%	8.6%		
ROIC	—	—			6.3%	5.3%		
配当性向	—	—			42.9%	29.1%		
為替レート（円）								
US\$	109円	107円			109円	105円 （※103円）		
EURO	121円	121円			121円	121円 （※120円）		

※ 為替レートにおける通期予想括弧内は下期の想定為替レートを表しています。

2. 設備投資額及び減価償却費

（単位 百万円）

	前 期	通 期 予 想	（増減額）
自動車関連	42,051	28,500	△13,551
セラミック関連	4,834	3,178	△1,656
メディカル関連	694	363	△331
新規事業関連	3,422	5,958	2,535
その他	1	0	△1
設備投資額	51,004	38,000	△13,004
自動車関連	25,600	27,339	1,738
セラミック関連	3,530	3,957	426
メディカル関連	982	1,083	100
新規事業関連	1,838	2,620	781
その他	1	0	△0
減価償却費	31,952	35,000	3,047

3. キャッシュ・フロー

（単位 百万円）

	前第2四半期	当第2四半期	（増減額）
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,332	18,624	△5,707
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,399	△14,581	12,818
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,135	60,384	44,249
現金及び現金同等物の四半期末残高	85,898	150,927	65,029

（注）2020年4月1日付の組織変更に伴い、報告セグメント区分を従来の「自動車関連」並びに「テクニカルセラミックス関連」の半導体及びセラミックから、「自動車関連」、「セラミック関連」、「メディカル関連」及び「新規事業関連」の4区分に変更しました。上記のセグメント別業績、設備投資額及び減価償却費は、2021年3月期の報告セグメント区分により作成しています。